

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

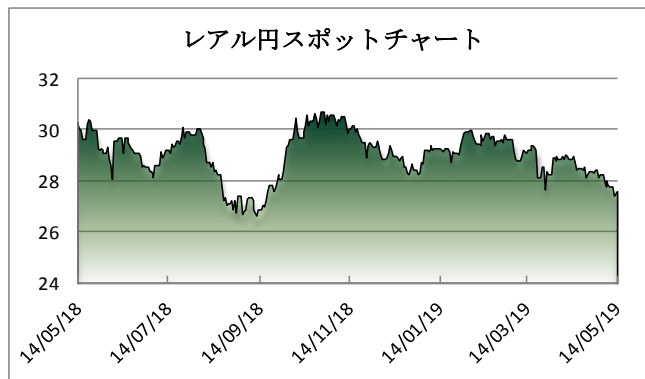
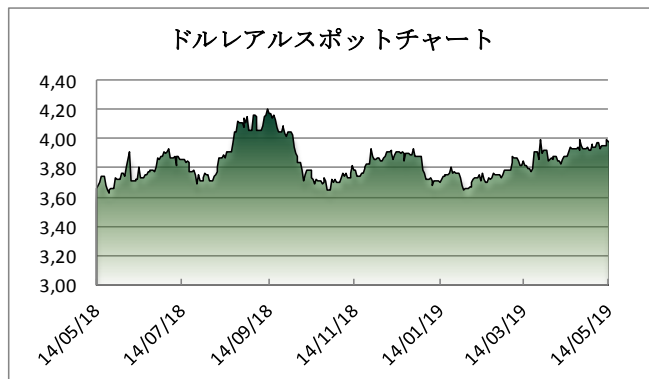
Treasury Department

昨日のドルレアルスポット相場は、地元紙の複数紙が、Rodrigo Maia下院議長とBolsonaro大統領の息子であるFlavio Bolsonaro上院議員に不正取引の疑義があることを報じたことや、政府要人からブラジル経済の見通しに悲観的な発言が相次いだことで取引開始直後に再度4レアル乗せを窺う展開となった。しかし、前日ほどの勢いは見られず、引けにかけてはやや反発。3.97台半ばで取引を終えた他、ボベスパ指数も小幅に上昇した。Estado紙が報じたところによると、2月に(年金基金や州立銀行の不正取引を調査している)検察との司法取引に応じたGOL航空のオーナー、Henrique Constantino氏が、同下院議長を含む複数の政治家に、総額700万レアルの賄賂を提供したと発言。一方、同下院議長は賄賂を受け取った覚えはない他、同オーナーとも面識がないと疑惑を否定。また、Globo紙は、金融不正取引調査の一環として、リオの裁判所が同上院議員とその秘書の2007年から2018年12月までの12年間に亘る銀行情報を開示することを許可したと報じたが、これについても同上院議員は疑惑を否定。「一切の不正を行っておらず、裁判所や検察は現政権を攻撃するために私を利用しようとしている」との声明文を公表した。汚職事件に関係した報道について、これまでブラジルマーケットは相応の反応を示してきたが、今回については事前に予想されたほどの値動きは見られなかった。Bolsonaro大統領が先週末、「来週起こり得る、『津波』を政府は乗り越えることができる」と、今回の報道を示唆するような発言をしていたことがその一因とマーケットでは考えられているが、現在のマーケットを牽引する材料が、年金改革法案の行方の1点のみ、になっている可能性も改めて指摘されている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	5月13日	5月14日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,9937	3,9762	-0,44%	2,44%	3,6374	4,0158
	対円	JPY	27,37	27,57	0,73%	-4,45%	30,08	27,27
	対ユーロ	BRL	4,4819	4,4545	-0,61%	1,55%	4,1646	4,5069
円	対ドル	JPY	109,30	109,61	0,28%	-2,15%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	122,68	122,81	0,11%	-2,97%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	91.727	92.092	0,40%	-0,84%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	176,50	175,49	-0,57%	3,38%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,87	8,79	-0,90%	-2,02%	9,34	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,41	6,40	-0,23%	-1,16%	6,69	6,32
3 Months US Dollar Libor		%	2,51800	2,52450	0,26%	-2,94%	2,8039	2,5180
CRB Index (国際商品指数)		Index	177,64	179,99	1,32%	-4,45%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。